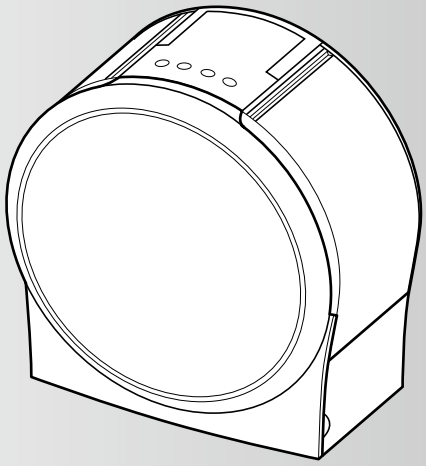
TOSHIBA
Leading Innovation

東芝 [加湿機能付] 空気清浄機　家庭用

取扱説明書

形　名

CAF-KP50X
CAF-KP40X



もくじ

安全上のご注意・・・・・・・・・・2 ～ 4
お願い 5
据え付けのしかた 5
各部のなまえとはたらき . . . . . 6 ～ 8
お使いになる前に . . . . . 9 ～ 10
使いかた . . . . . 11 ～ 12
お手入れのしかた . . . . . 13 ～ 16
空気清浄フィルターセット・
気化フィルターの交換 . . . . . 16 ～ 17
保管のしかた 17
故障かな？と思ったときは 18
仕様 19
保証とアフターサービス . . . . . 19 ～ 20
保証書 20

日本国内専用
Use only in Japan

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙に付いていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

- このたびは東芝 [加湿機能付] 空気清浄機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害・財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。

表示の説明（取り扱いを誤った場合に生じる危害・損害の程度を示します）

⚠警告 「死亡、または重傷を負う可能性がある内容」を示します。	**⚠注意** 「軽傷や物的損害が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号の説明

図記号の中の絵や近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。	図記号の中の絵や近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。

⚠警告

指示

●異常・故障時にはすぐに使用を中止する
（火災・感電・けがの原因）
すぐに電源プラグを抜き、お買い上げの販売店、または東芝生活家電ご相談センターに点検・修理をご依頼ください。
《異常・故障例》
- ●水漏れする
- ●スイッチを入れても、運転しなかったり、途中で止まったりする
- ●電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ●異常な音や振動がする
- ●本体が異常に熱かったり、こげくさかったりする

プラグを抜く

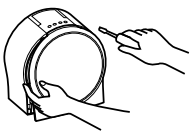
●転倒した場合は、すぐに電源プラグを抜く
（火災・感電・けがの原因）
本体が乾いてから使用してください。

●お手入れをするときや、持ち運ぶときは、電源プラグをコンセントから抜く
（感電・けがの原因）

●長期間使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く
（絶縁劣化による火災・感電の原因）

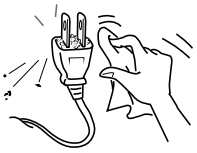
分解禁止

●分解・修理・改造をしない
（火災・感電・けがの原因）
内部に電圧の高い部分があります。修理はお買い上げの販売店、または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。



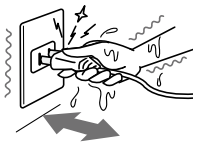
指示

●電源プラグの刃や刃の取付面にホコリが付いた場合は、乾いた布で拭き取る
（絶縁不良による火災の原因）



ぬれ手禁止

●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
（感電・けがの原因）

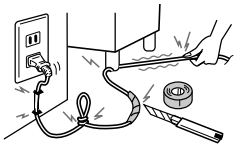


禁止

●電源プラグ・電源コードが傷んだり、熱くなったりしたときや、コンセントの差し込みがゆるい場合は使わない
（火災・感電・けが・ショートの原因）
電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

●持ち運ぶときや収納するときに電源コードを引っ張らない
（火災・感電・ショートの原因）

●電源プラグ・電源コードを傷付けない
（火災・感電・ショートの原因）
- ●加工しない
- ●熱器具に近づけない
- ●引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしない
- ●無理に曲げたり、ねじったり、束ねて通電したりしない



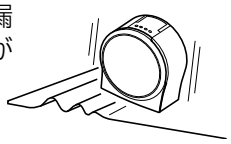
●コンセントや配線器具の定格を超えて使ったり、交流100V 以外で使ったりしない
（火災・感電の原因）

⚠警告

禁　止

●子供だけで使わせたり、幼児の手の届く場所では使わない
（感電・けが・やけどの原因）
特に乳幼児にはご注意ください。

●不安定な場所に置かない
（転倒し、感電・水漏れ・ショート・けがの原因）



●油煙の多い場所や、可燃性ガス・腐食性ガス・金属製のホコリのある場所では使わない
（火災・故障の原因）

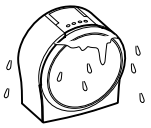
指　示

●閉め切った部屋で燃焼器具と併用する場合は換気する
（一酸化炭素中毒などの原因）
本製品には燃焼発生ガスの浄化機能はありません。一酸化炭素を除去する機器ではありません。
吹出口の風が直接当たる場所に燃焼器具を置かないでください。

●同じ場所で長期間使う場合は、ときどき製品下部や床を清掃する
（水がこぼれたまま放置した場合、床の腐食の原因）

水ぬれ禁止

●水につけたり、水をかけたりしない
（ショート・火災・感電の原因）



指　示

●トレイの中の水を捨てるときは、タンク・トレイ・気化フィルターをはずしてから、トレイを傾けて水を捨てる
（本体から直接水を捨てると、内部の電気部品に水が入り、火災・感電・ショートの原因）
14ページ「トレイ」を参照してください。

禁　止

●室内くんじょうタイプ（発煙型）の殺虫剤を使うときは、運転しない
（内部に薬剤成分が蓄積し、使用中に吹き出して健康を害する原因）
殺虫剤使用後は、
十分換気してから運転してください。

●ヘアースプレー・シンナーなどの可燃性ガスを吸い込ませない
火の付いたタバコ、線香などを近づけない
（火災・爆発などの原因）

●吸込口や吹出口に指や異物などを入れない
（感電・けが・故障の原因）

●本体の上や近くに水や液体の入った容器を置かない
（転倒したときなどに水や液体が内部に入り、火災・感電の原因）

●トレイの中の水を飲まない
（体調不良の原因）

●お手入れをするときは、塩素系・酸性の洗剤は使わない
（洗剤から発生する有毒ガスで健康を害する原因）

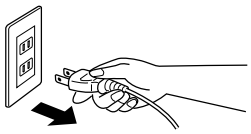
（つづく）

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

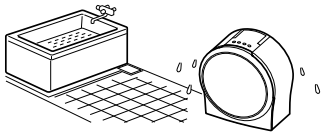
指　示

●電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って引き抜く
（電源コードを引っ張ると破損し、火災・感電の原因）



水ぬれ禁　止

●浴室など高温・多湿・水のかかるところでは使わない
（漏電し、火災・感電の原因）



禁　止

●加湿された風が家具や壁などに直接当たる場所に置かない
（シミが付いたり、変形する原因）

●暖房機・テレビなどの電化製品の上に置かない
（転倒したときなどに感電・ショートの原因）

●機械油などの油成分が浮遊していたり、薬品を扱うところでは使わない（病院・工場・実験室・美容院・写真現像室など）
（空気中に揮発した薬品や溶剤によって本製品が劣化し、火災・感電・ひび割れ・水漏れ・けがの原因）

禁　止

●使用中や運転停止直後10分間はお手入れしない
（やけど・けがの原因）

●食品・医薬品・美術品・学術資料などの保存、業務用などの特殊用途には使わない
（保存品の品質低下の原因）

●本体のお手入れをした後は、ぬれたまま使わない
（感電・けがの原因）
水分を拭き、十分に乾かしてください。

●本体内部に直接水を入れない
（感電・ショートの原因）

●ベンジンやシンナーでお手入れしたり、殺虫剤をかけたりしない
（ひび割れによる火災・感電・けがの原因）

●本体の上に乗らない
（けが・故障の原因）

●空気清浄フィルターセット・脱臭フィルター・気化フィルターを本製品以外の目的では使わない

指　示

●持ち運ぶときは運転を止め、タンク・トレイの水を捨ててから、ハンドルを持って運ぶ
（水がこぼれて床をぬらす原因）
傾けたり、ゆすったりしないでください。

●タンクの水は毎日新しい水道水と入れ換え、本体内部は定期的にお手入れする
（お手入れをしないで使い続けると、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因）
体質によっては、健康に影響があることがあります。異常を感じた場合は、医師に相談してください。

●ペットの近くで使う場合は、ペットが本体に尿をかけたり、電源コードをかんだりしないように注意する
（感電・発火の原因）
以上のようなことが発生した場合は、すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店、または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

お願い

吸込口や吹出口をふさがない
部屋全体にきれいな空気が行きわたらず、能力低下や故障の原因になります。

パネルは確実に取り付ける
パネルがはずれて、落下によるけが・破損の原因になります。

使わないときは、タンク・トレイの水を捨てる
水を入れたまま放置すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。

台所などで換気扇のかわりに使用しない
油煙などでセンサー部がよごれ、センサーの感度が不安定になったり、フィルター寿命の低下や変形の原因になったりします。

水道水（飲用）以外は使わない
40℃以上のお湯や化学薬品・芳香剤・よごれた水・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水・ミネラルウォーターなどを入れると、変形や故障の原因になります。

定期的にお手入れする
お手入れをせずに使い続けると、本体内部に水あかなどが付いて取れにくくなります。

湿度の高い場所（85%以上）では使わない
・加湿のしすぎは、室内の結露やカビの原因になります。
・故障の原因になります。

タンク・気化フィルターを落としたり、衝撃を加えたりしない
破損、割れ、水漏れなどの原因になります。

凍結のおそれがあるときは、タンク・トレイの水を捨てる
凍結すると故障の原因になります。

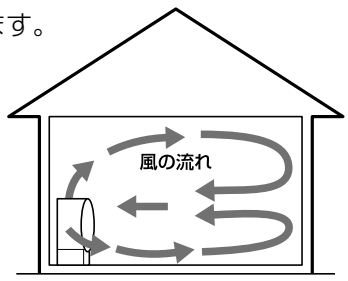
空気清浄フィルターセット・脱臭フィルター・気化フィルターをはずしたまま運転しない
清浄効果、加湿効果、除菌効果、脱臭効果が得られません。また、故障の原因になります。

運転中に本体を持ち上げたり、向きを変えたりしない
故障の原因になります。

据え付けのしかた

据え付け場所は、室内の空気がよく循環し、タバコを吸われる人の近くなどを選んでください。

※時間の経過とともに空気清浄機を設置した周囲の設置面や壁面がよごれることがあります。
部屋を掃除するときなど、定期的に設置場所を少し移動させることをおすすめします。



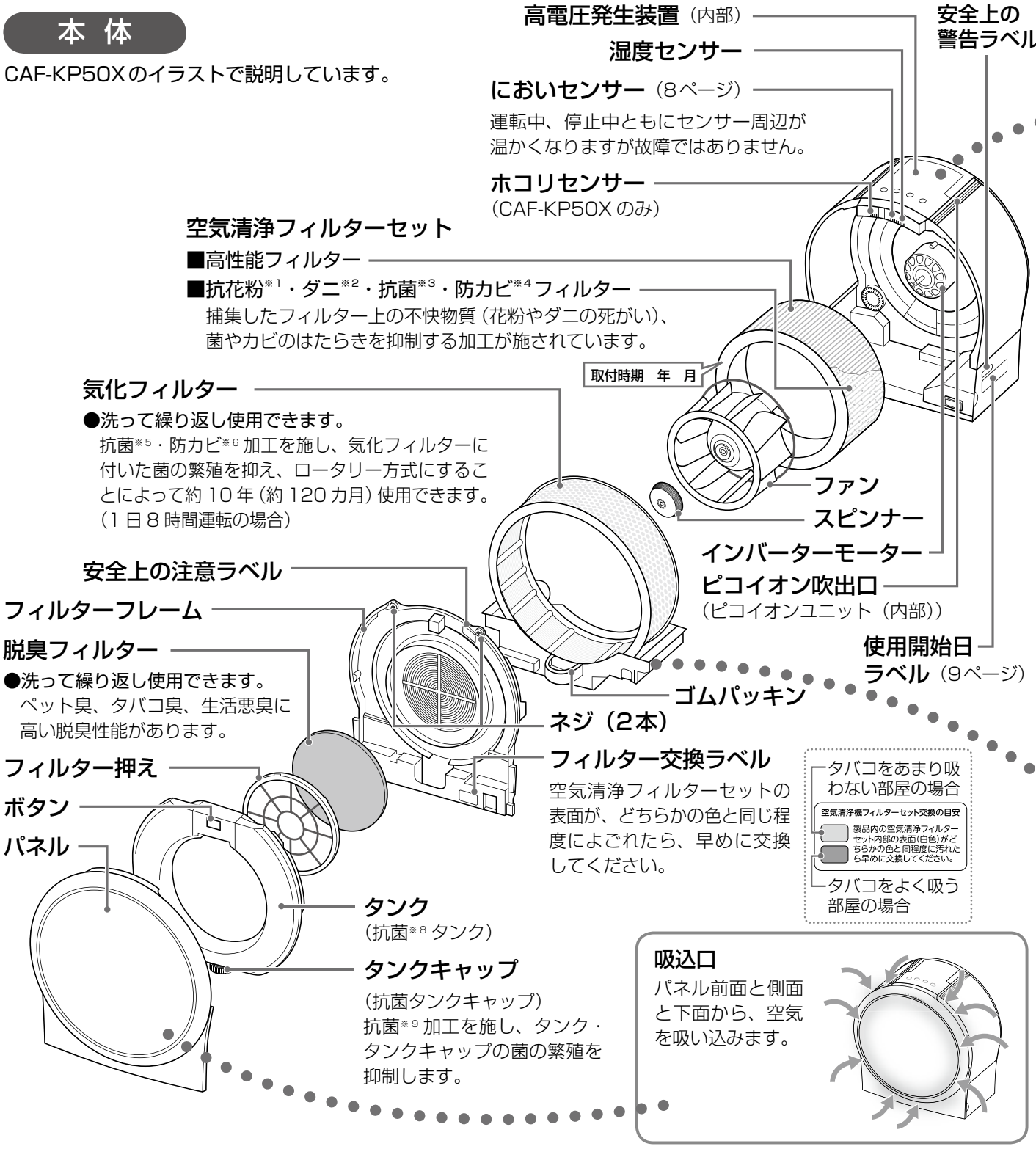
お願い

- 暖房機の近くに設置しないでください。プラスチックが変形したり、炎が風であおられることがあり、危険です。
- 動植物に直接風を当てないでください。悪影響をおよぼす原因になります。
- 雑音や映像の乱れを防止するため、テレビやラジオから2m 以上離してください。また、アンテナの向きや長さ、形を調節すると雑音が小さくなることがあります。
- 不安定な場所で使用しないでください。また、傾けたり、倒したりして使用しないでください。故障・水漏れの原因になります。（平坦な場所でも、置き場所によっては本体がかすかに振動することがありますが、異常ではありません）
- 直射日光が当たらない場所に設置してください。変形・変色の原因になります。

各部のなまえとはたらき

本 体

CAF-KP50Xのイラストで説明しています。



	※1	※2	※3	※4
試験機関	住化エンビロサイエンス㈱		一般財団法人 ボーケン品質評価機構	
試験方法	ELISA法に準拠		JIS L 1902に準拠	JIS L 1902に準拠 カビ試験（ハロー法）に準拠
抗花粉・ダニ・抗菌・防カビの方法	不織布フィルタ材にポリフェノール系抗アレル物質を担持		不織布フィルタ材に銀系抗菌剤を担持	不織布フィルタ材にピリジン系防カビ剤を担持
抗花粉･ダニ･抗菌･防カビを行っている対象部分の名称	抗花粉・ダニ・抗菌・防カビフィルター			
試験結果（試験番号）	植物花粉アレル物質に対する99%の低減効果を確認（SF07-M530A）	動物性アレル物質に対する99%の低減効果を確認（SF07-M530A）	99.9%以上の抗菌効果を確認（003488-1,003488-2）	カビ種について生育阻止帯ができるのを確認（003488-3）

操作パネル

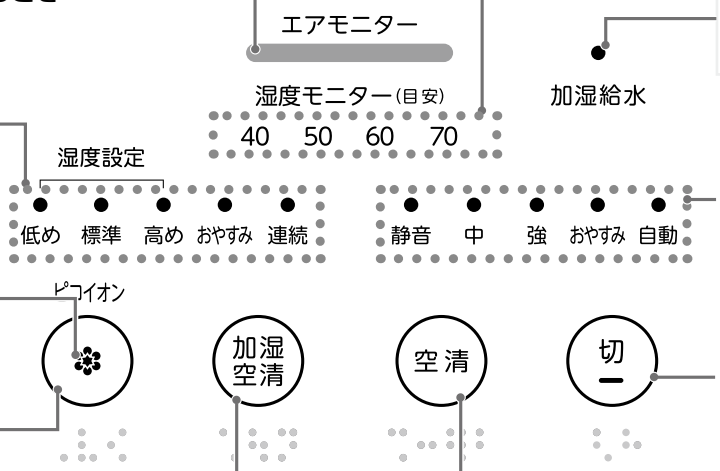
エアモニター
空気のよごれ度合いをお知らせします。
緑：きれいなとき
オレンジ：少しよごれているとき
赤：よごれているとき
（10、11 ページ）

加湿空清モードランプ（緑）
加湿空清運転中のモードを表示します。（12 ページ）

ピコイオンランプ（青）
ピコイオン運転時に点灯します。（12 ページ）

ピコイオンスイッチ
ピコイオン運転の運転／停止を切り換えます。
（12 ページ）

加湿空清スイッチ
●加湿空清運転を開始します。
●加湿空清モードを切り換えます。（12 ページ）



湿度モニターランプ
（40･50･60…緑、70…赤）
部屋の湿度の目安を表示します。（8 ページ）

加湿給水ランプ（赤）
加湿空清運転中、タンクの水がなくなると点灯します。（12 ページ）

空清モードランプ（緑）
空清運転中のモードを表示します。（11 ページ）

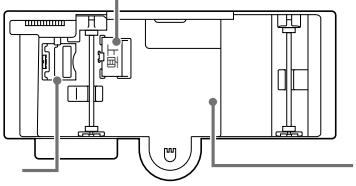
切スイッチ
運転を停止します。
（12 ページ）

空清スイッチ
●空清運転を開始します。
●空清モードを切り換えます。（11 ページ）

●各スイッチの近くに点字が付いています

スイッチ名称	ピコイオン	加湿空清	空清	切
点字	⠏	⠅	⠉	⠭
読みかた	ピコ	カシツ	クーセイ	キリ

【トレイ】
（上から見た図）

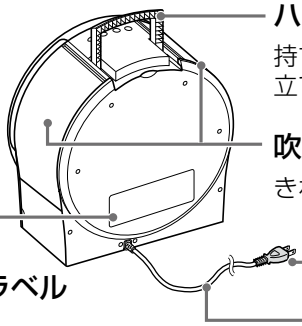


抗菌ガラス※7
トレイ内の菌の繁殖を抑制します。

フロート
分解しないでください。
フロート内部の発泡材は、はずさないでください。

水槽

【本体背面】



ハンドル
持ち運びするときは、立ててお使いください。

吹出口
きれいな空気が出ます。

形名および定格表示安全上の警告ラベル

電源プラグ

電源コード

	※5	※6	※7	※8	※9
試験機関	一般財団法人 カケンテストセンター		一般財団法人 新潟県環境衛生研究所		
試験方法	JIS L 1902 に準拠 菌液吸収法	JIS L 1902 に準拠 カビ試験（ハロー法）	浸漬法により混釈平板培養法で菌数を計測	JIS Z 2801 に準拠	JIS Z 2801 に準拠
抗菌・防カビの方法	気化フィルターに抗菌加工	気化フィルターに防カビ剤を含浸	水溶性ガラスに銀を含有	タンクに抗菌加工	タンクキャップに抗菌加工
抗菌・防カビを行っている対象部分の名称	気化フィルター		抗菌ガラス	タンク	タンクキャップ
試験結果（試験番号）	99.9%の抗菌効果を確認（CK-12-004419）	防カビ効果を確認（HR-12-003131）	99.9%の抗菌効果を確認（第200903677-001-MBA号）	99%の抗菌効果を確認（第201204931-001-MBA号）	99.9%の抗菌効果を確認（第200903679-001-MBA号）

（つづく）

各部のなまえとはたらき（つづき）

■空気清浄機の機能について

換気扇の機能は付いていませんので閉め切った部屋でご使用のときは、ときどき換気をしてください。本製品はよごれやにおいの粒子成分を除去するものです。空気中のすべての有害物質を除去するものではありません。（タバコの煙中の一酸化炭素などは除去できません）

■インバーターモーターについて

周波数を変化させてモーターの回転数を低速から高速まで幅広くコントロールするモーターのことです。

■センサーのはたらきについて

● **ホコリセンサー**（CAF-KP50Xのみ）：ホコリセンサーはたばこの煙、ハウスダスト（ホコリ、ダニの死がい、カビの胞子、花粉）などの空気中のホコリに反応します。

● **においセンサー：タバコ臭・ペット臭・調理臭・アルコール臭・化粧品臭・スプレー臭などに反応します。**

お知らせ

- ドアの開閉による急激な温度・湿度の変化や無臭ガスにも反応することがあります。
- 常時においがある場合や、においの主成分によっては反応しないことがあります。
- においについては感じかたに個人差がありますので、エアモニターが「緑」になってもにおいが感じられる場合があります。

● **湿度センサー：部屋の湿度をはかります。**
部屋の湿度の目安を湿度モニターランプで表示します。

お知らせ

- 同じ部屋でも空気の流れがよいところと悪いところでは湿度が異なることがありますので、部屋の湿度計と本製品の湿度モニターランプが異なる場合があります。

■ピコイオン運転について

ピコイオンユニットの電極ピンに高電圧をかけることによって、電極ピン先端に集まった水を微細化させ、空気中に放出します。除菌※10・アレル物質（花粉※11・ダニ※12）を抑制します。

	※10	※11	※12
試験機関	京都薬科大学薬剤学教室		
試験方法	標準寒天培地表面塗抹法	1m³試験ボックス内でピコイオンユニットを作動させ、シャーレに塗布されたスギの花粉の作用をELISA法で測定	1m³試験ボックス内でピコイオンユニットを作動させ、シャーレに塗布されたダニの死がいと糞の作用をELISA法で測定
除菌･抗花粉･ダニの方法	水を微細化させ、空気中に放出		
除菌･抗花粉･ダニを行っている対象部分の名称	ピコイオンユニット		
試験結果（試験番号）	99.9%の除菌効果を確認（第120731-1号、第120731-2号）	抑制効果を確認（第120809-1号）	抑制効果を確認（第120809-2号）

■加湿について

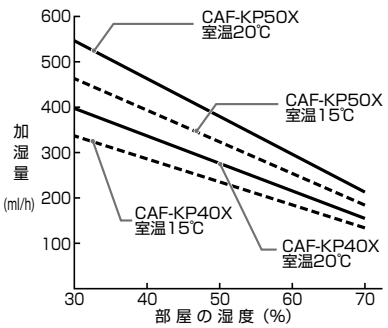
● **蒸気や霧は見えません**

水を含ませた気化フィルターに風を当てて湿った空気を送り出す加湿方式のため、スチームファン式や超音波式のように蒸気や霧は見えません。

● **室内の湿度や温度の条件によって加湿量が変わります**

雨の日などの湿度が高いときや、室内の温度が低いときは、水が気化しにくいため加湿量が少なくなります。（タンクの水の減りかたが遅くなります）また、室内の湿度が低いときは加湿量が多くなります。（タンクの水の減りかたが速くなり、連続加湿時間が短くなります）

室温20℃、湿度30%、「連続」運転時、タンク満水状態からCAF-KP50Xで約4時間43分CAF-KP40Xで約6時間30分運転できます。

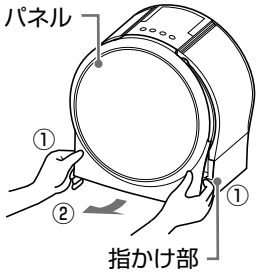


お使いになる前に

脱臭フィルターを取り付ける

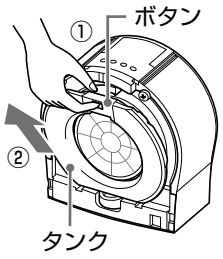
1 パネルをはずす

①本体下部の指かけ部に指をかける
②パネル下部を手前に引く



2 タンクをはずす

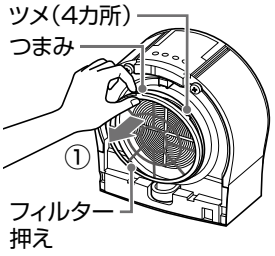
①ボタンを押して
②手前に引き、上に持ち上げる



3 脱臭フィルターを取り付ける

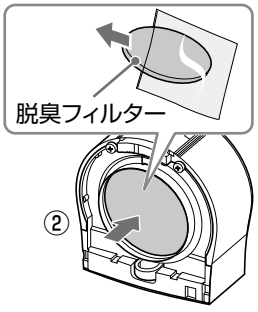
①フィルター押えをはずす

- つまみを手前に引いて、ツメ（4カ所）をはずしてください。



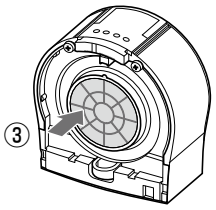
②脱臭フィルターをポリ袋から必ず取り出してから、取り付ける

- 脱臭フィルターに上・下・表・裏は、ありません。



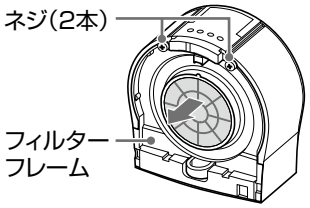
③フィルター押えを取り付ける

- ツメ（4カ所）をはめ込んでください。

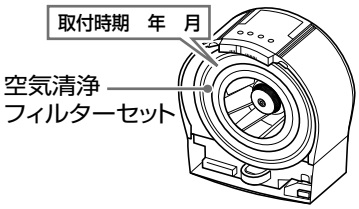


4 ネジ(2本)をゆるめ、フィルターフレームを取りはずす

- 脱落防止のため、ネジは抜けません。
- プラスドライバーまたはコインを使うと便利です。

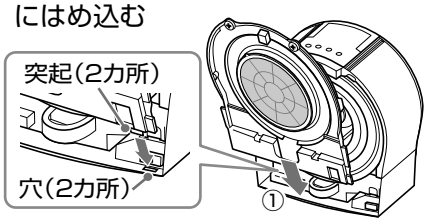


5 空気清浄フィルターセットに取付時期を記入する

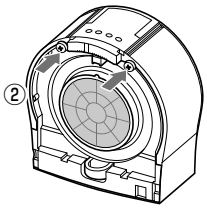


6 フィルターフレームを取り付ける

①フィルターフレームの突起（2カ所）を本体の穴（2カ所）にはめ込む

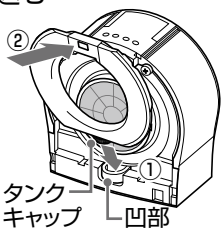


②ネジ（2本）を締める



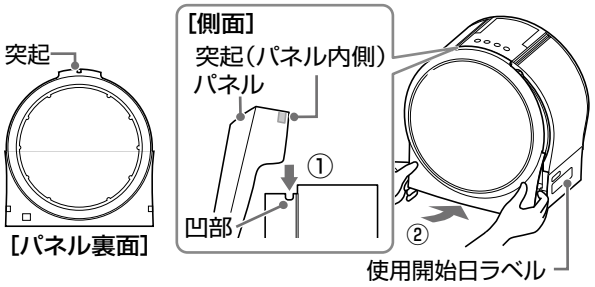
7 タンクを取り付ける

①タンクキャップを凹部にはめ込む
②タンク上部を押し込む



8 パネルを取り付ける

①パネル上部内側の突起を凹部に差し込む
（突起の位置を確認してから行ってください）
②パネルの下部をカチッと音がするまで押す



- 使用開始日ラベルに気化フィルターの使用開始日を記入してください。

お願い

- パネルはゆっくり着脱してください。（けがの原因）

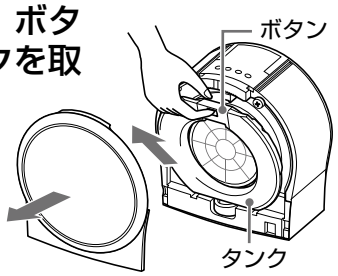
（つづく）

お使いになる前に（つづき）

給水する　●必ず運転を停止してから給水してください。

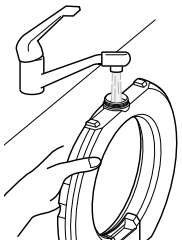
● 加湿空清運転をしたいときは、タンクに給水してください。

1 パネルをはずし、ボタンを押してタンクを取り出す



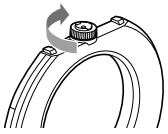
2 タンクを逆さまにしてから、タンクキャップをはずし、口元まで水道水を入れる

● タンクが倒れないようにささえながら水道水を入れてください。

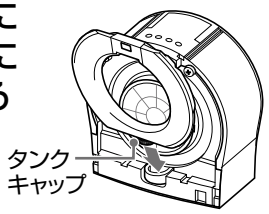


3 タンクキャップをしっかり閉める

● ゴムパッキンがタンクキャップの内側の溝に付いていることを確認してください。



4 タンクキャップを下にして、タンクを本体にゆっくりとセットする



5 パネルを取り付ける

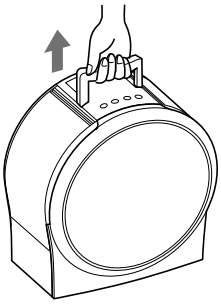
お願い

- タンクキャップを下にした状態で、タンクキャップ周辺に水漏れがないか確認してください。
- タンクはゆっくり着脱してください。（水漏れの原因）
- タンクキャップは分解しないでください。
- タンクの表面に付いた水は、十分に拭き取ってください。
- お湯（40℃以上）やよごれた水・化学薬品・芳香剤・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水・ミネラルウォーターなどを入れないでください。
- 本体に直接水を入れないでください。
- 室温の低い部屋から高い部屋に移動させたとき、また温度の低い水を利用したときにタンクの表面が結露する場合があります。このような場合は拭き取ってください。
- タンクを落としたり、衝撃を加えたりしないでください。破損、割れ、水漏れなどの原因になります。

持ち運ぶときは

持ち運ぶときは運転を止め、タンク・トレイの水を捨ててから、ハンドルを持ってゆっくり運んでください。

● 水を捨てずに持ち運ぶと、傾いたときに水がこぼれることがあります。

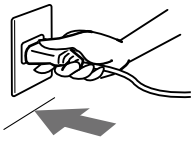


お願い

- 水平な安定した場所に置いて使用してください。本体が転倒すると「ピー、ピー、ピー…」というブザーが鳴り、湿度モニターランプが点滅して運転が止まります。電源プラグを抜いてから、本体を起こしてください。こぼれた水を拭き、本体が乾いてから使用してください。（異常・故障の原因）

きれいな空気を記憶させる

きれいな空気の状態のときに、電源プラグをコンセントに差し込む



- 運転開始後、エアモニターが緑色で5分間点滅し、この間の空気をきれいな状態として記憶します。
- 5分後、緑色で点灯した後、空気のよごれ度合いがエアモニターに点灯表示されます。
- 電源プラグを差し込んで5分以上たってから運転を開始した場合は、エアモニターは点滅しません。（運転開始と同時にエアモニターに空気のよごれ度合いが点灯表示されます）
- 運転停止時はエアモニターは点灯しません。

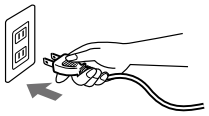
お願い

- タバコの煙などで空気がよごれた状態で電源プラグをコンセントに差し込み、空清運転「自動」を設定した場合は、それ以上よごれないとエアモニターが切り換わらなかったり、動作が鈍くなったりします。きれいな空気の状態のときに電源プラグを差し込んでください。

使いかた

運転する

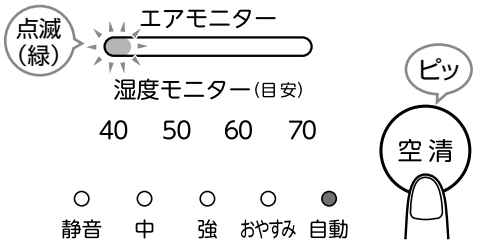
1 **電源プラグをコンセントに差し込む**



2 **運転を始める**

空清運転をするときは

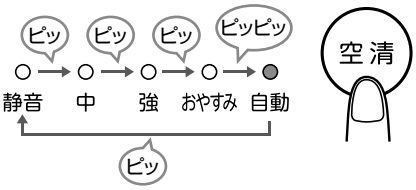
空清 を押す



- 空清運転「自動」・ピコイオン運転「入」で運転が始まります。
- エアモニターが緑色で５分間点滅してから点灯します。その後、空気のよごれ度合いが点灯表示されます。
- 電源プラグを差し込んで５分以上たってから運転を開始した場合は、エアモニターは点滅せず、空気のよごれ度合いが点灯表示されます。
- 湿度モニターランプが部屋の湿度の目安を点灯表示します。

空清モードを切り換えるときは

空清 を押す



- 押すたびに、空清モードランプが切り換わります。

空清モードについて

■「自動」とは

センサーが空気のよごれを感知して、よごれ度合いに応じて風量を自動調節します。
エアモニターが緑色に表示されても「静音」で運転を続け、きれいな空気を保ちます。

- エアモニターが緑色で点滅している５分間は、「自動」運転にセットしてもよごれ度合いに応じて風量を調節しません。
- 自動運転中、センサーが敏感に反応する場合は、手動運転の使用をおすすめします。

■「静音」、「中」、「強」とは

設定した風量で空気清浄運転をします。
（手動運転）

■「おやすみ」とは

静かな微風での運転になります。

- ランプの明るさが半減します。

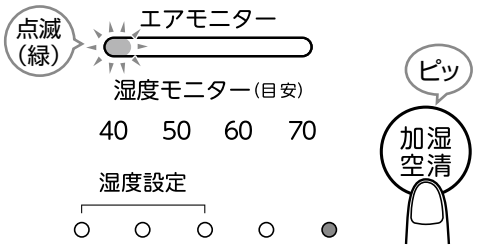
加湿空清運転に切り換えるときは

加湿空清 を押す

- 以下の「加湿空清運転をするときは」を参照してください。

加湿空清運転をするときは

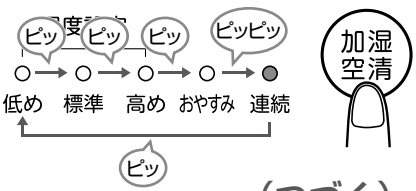
加湿空清 を押す



- 加湿空清運転「連続」・ピコイオン運転「入」で運転が始まります。
- エアモニターが緑色で５分間点滅してから点灯します。その後、空気のよごれ度合いが点灯表示されます。
- 電源プラグを差し込んで５分以上たってから運転を開始した場合は、エアモニターは点滅せず、空気のよごれ度合いが点灯表示されます。
- 湿度モニターランプが部屋の湿度の目安を点灯表示します。

加湿空清モードを切り換えるときは

加湿空清 を押す



- 押すたびに、加湿空清モードランプが切り換わります。

（つづく）

使いかた（つづき）

加湿空清モードについて

■「低め」、「標準」、「高め」とは

湿度センサーのはたらきで部屋の湿度に応じて自動的にインバーターモーターを制御し、設定された湿度にコントロールします。（設定された湿度になっても、インバーターモーターによる送風は停止しません）

■加湿空清モードと制御湿度

加湿空清モード	低め	標準			高め
		室温：約18℃未満	室温：約18～23℃未満	室温：約23℃以上	
制御湿度	約45%	約60%	約55%	約50%	約65%

■「おやすみ」とは

静かな微風での運転になります。

- ランプの明るさが半減します。

■「連続」とは

部屋の湿度に関係なく、「強」運転で連続して加湿します。

- 加湿給水ランプが点灯しているときは、加湿空清スイッチを押しても加湿空清モードは切り換わりません。給水してから切り換えてください。
- 効果的に加湿するために、「加湿適用床面積」の範囲でお使いください。（19ページ）

空清運転に切り換えるときは

（空清）を押す

- 11ページ「空清運転をするときは」を参照してください。

タンクに水がなくなると（加湿空清運転の場合のみ）

「ピー、ピー、・・・」とブザーが5回鳴り、加湿給水ランプが点灯し、自動的に運転が止まります。

■続けて使うとき

タンクに水を入れて本体にセットしてください。加湿給水ランプが消灯し、自動的に再運転します。

- 加湿給水ランプが点灯中でも、空清スイッチを押すと空清運転に切り換わります。空清運転中は、加湿給水ランプは消灯します。

お知らせ

- タンク満水状態から
  CAF-KP50Xで約4時間43分※
  CAF-KP40Xで約6時間30分※
  運転できます。
  （「連続」運転、室温20℃、湿度30%時）

※室温、湿度によって時間は変わります。

3 運転を止めるときは

（切）を押す

- 設定したモードランプ、湿度モニターランプ、エアモニターが消灯し、運転を停止します。
- ピコイオン運転をしている場合は、ピコイオンランプが消灯し、ピコイオン運転も停止します。

ピコイオン運転を止めたいときは

- ピコイオン運転中にピコイオンスイッチを押すと、ピコイオンランプが消灯し、ピコイオン運転が停止します。
- 再度、ピコイオンスイッチを押すと、ピコイオン運転を開始します。

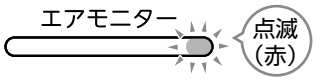
4 電源プラグをコンセントから抜く

お願い

- 運転停止操作後、2分以上たってから電源プラグを抜いてください。

エラー検知について　以下のようなときは運転できません。（運転中は運転を停止します）

「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ」とブザーが鳴り、エアモニターが赤色で点滅しているとき



- パネルが確実に取り付けられていません。パネルを確実に取り付けてください。（9ページ）

お手入れのしかた

お願い

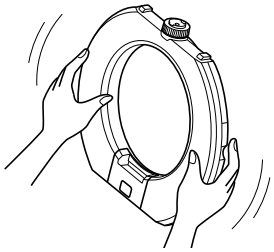
- お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本体と取りはずした部品（パネル、トレイ、タンクなど）の下には、やわらかい布を敷いてください。（床面を傷付ける原因）
- お手入れのときは、アルカリ性洗剤・クレンザー・シンナー・ベンジン・灯油・アルコール・ベンゾールなどを使用しないでください。（変質・変色・破損の原因）
- 化学ぞうきんを使う場合は、その注意書に従ってください。
- タワシなどかたいものを使用しないでください。（傷付きの原因）
- お手入れした部品は確実に取り付けてください。部品がはずれてけがをするおそれがあります。
- 部品をはずしたまま運転しないでください。（故障の原因）
- パネル・タンク・フィルターフレームの取りはずしかた、取り付けかたは、9ページを参照してください。

タンク （給水のたび）

1 **タンクに残っている水を捨てる**

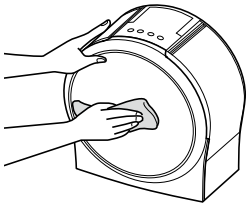
2 **タンクに少量の水を入れ、タンクキャップを閉めて、よく振り洗いをする**

3 **タンクの水を捨てる**
- 2～3回繰り返してください。



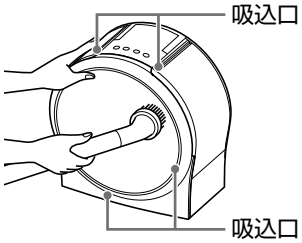
本体 （よごれたら）

水で薄めた中性洗剤溶液に浸した布を絞って、よごれを拭き取ります。洗剤が残らないよう、水で絞った布で十分に拭き取ってください。



パネルの吸込口

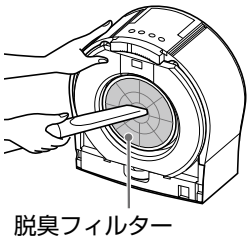
掃除機でホコリを吸い取ってください。



脱臭フィルター （2 週間に 1 回程度）

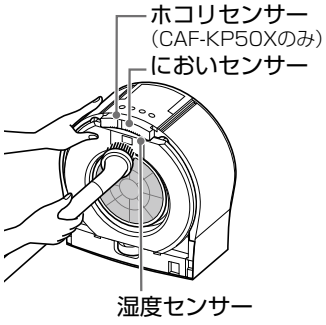
パネルをはずし、脱臭フィルター表面のホコリを掃除機で吸い取ってください。

- 掃除機の吸込口を強く押し付けると、脱臭フィルターが破れることがあります。掃除機の吸引力を弱くしてお使いください。



センサー穴部 （1 カ月に 1 回程度）

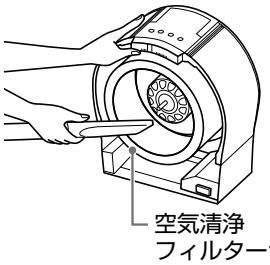
センサー穴部がよごれたり、目詰まりしたりすると、センサーの感度が不安定になります。センサー穴の表面のホコリを掃除機で吸い取ってください。



空気清浄フィルターセット （1 カ月に 1 回程度）

14 ページ「ファン」の手順でファンを取りはずし、空気清浄フィルターセット表面のホコリを、掃除機で吸い取ってください。

- 上の「本体」を参照し、本体内側のよごれを拭き取ってください。
- 掃除機の吸込口を強く押し付けると、空気清浄フィルターセットの表面が破れることがあります。掃除機の吸引力を弱くしてお使いください。

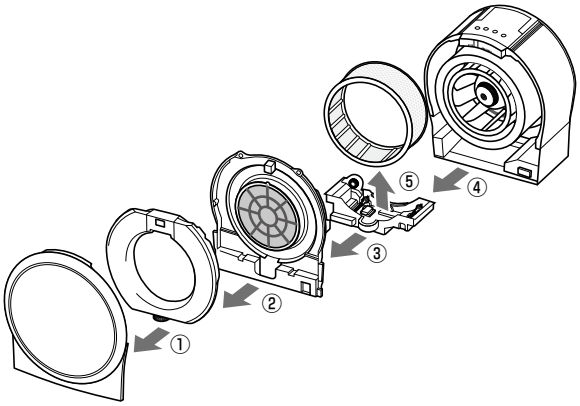


お手入れのしかた（つづき）

トレイ （2 週間に 1 回程度）

1 トレイをはずす

①パネルをはずす
②タンクをはずす
③フィルターフレームをはずす
④トレイをはずす
⑤気化フィルターをはずす
（気化フィルターから水がたれてくるので注意してください）

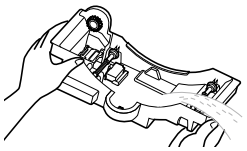


お願い

- トレイはゆっくり着脱してください。（けが・水漏れの原因）
- トレイを出し入れするときは、底面部で床面を傷付けないように注意してください。

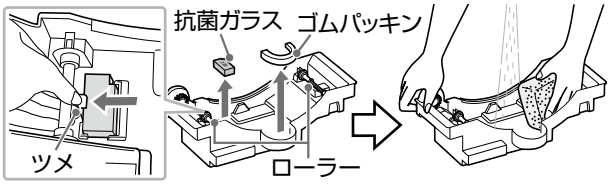
2 トレイの中の水をすてる

- 図のように傾けて排水してください。



3 抗菌ガラス※・ゴムパッキンをはずし、トレイを水洗いする

- トレイのツメを少し引いて、抗菌ガラス※をはずしてください。
- 角やローラーは、歯ブラシや綿棒でよごれを落とします。

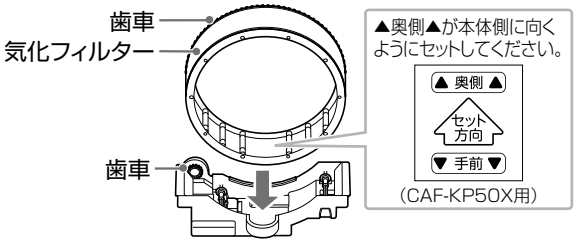


4 抗菌ガラス※・ゴムパッキンを水洗いし、セットする

- ゴミなどを洗い流してください。
- 抗菌ガラスは「上面」の文字を上にしてセットしてください。

5 トレイに気化フィルターを取り付ける

- 気化フィルターの歯車をトレイの歯車に合わせてセットしてください。
- 気化フィルターの向きに注意してください。



6 フィルターフレームや本体内側のよごれを拭き取る

- 13ページ「本体（よごれたら）」を参照してください。

7 本体にトレイを確実に取り付ける

- 取り付けが不完全な場合、加湿給水ランプが点灯します。
- 気化フィルターの向きが合っていないと、本体にトレイを確実に取り付けられません。

8 フィルターフレーム、タンク、パネルを取り付ける（9 ページ）

※試験機関…… 一般財団法人新潟県環境衛生研究所
試験方法…… 浸漬法により混釈平板培養法で菌数を計測
抗菌の方法…… 水溶性ガラスに銀を含有

抗菌を行っている対象部分の名称… 抗菌ガラス
試験結果…… 99.9%の抗菌効果を確認
（試験番号） （第200903677-001-MBA号）

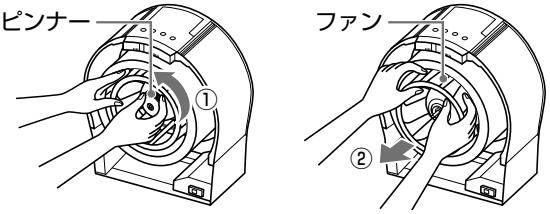
ファン （1カ月に 1 回程度）

1 パネル・タンク・フィルターフレーム・トレイをはずす（9 ページ）

2 ファンを取りはずす

①スピンナーを左方向に回してはずす
②手前に引くようにして、ファンをはずす

- 本体が倒れないように注意してください。

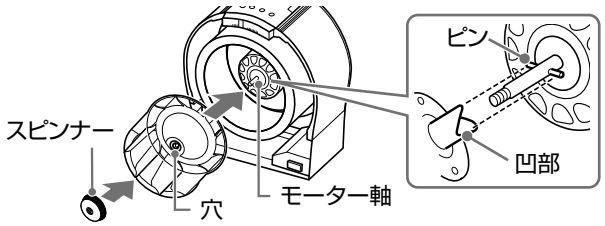


3 ファンのよごれを水で絞った布で拭き取る

● ファンのよごれが取れにくいときは、水洗いし、水分をよく拭き取ってください。
ファンの中心の穴も水分が残らないように、綿棒などでよく拭き取ってください。

4 ファンを取り付ける

①モーター軸のピンに、ファンの凹部を合わせて差し込む
②スピンナーを右方向に回して締め付ける



5 フィルターフレーム、タンク、パネルを取り付ける

(9 ページ)

気化フィルター (3 カ月に 1 回程度)

● 気化フィルターは、すべての菌やカビの繁殖を抑制するものではありません。
● よごれが付くと抗菌・防カビ効果が弱まります。抗菌・防カビ効果が長持ちするように３カ月に１回程度のお手入れをおすすめします。
● 使い続けるうちに、トレイ内部や、気化フィルター表面に白、または茶色の水あかが付きます。お手入れをしないで使い続けると、水あかが固まって取れにくくなり、加湿量が低下します。
● 水質によっては、水あかが付きやすい場合があります。このような場合ははやめにお手入れしてください。

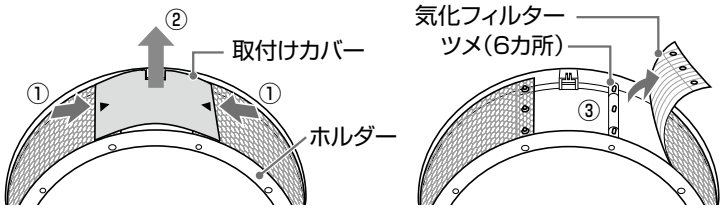
1 トレイをはずし、ホルダー（気化フィルター）をはずす

● 14ページ「トレイ」を参照してください。

2 ホルダーから気化フィルターをはずす

①取付けカバーの▲マークを両側から中心に向けて押し、たわませる
②取付けカバーを上に持ち上げてはずす
③ホルダーのツメ（CAF-KP50X では 6 カ所、CAF-KP40X では 4 カ所）から、気化フィルターをはずす

● CAF-KP50X のイラストで説明しています。



3 水またはぬるま湯で押し洗いする

● ホルダーは、水洗いしてください。

においが取れにくいとき

1 水、またはぬるま湯（約 40℃）に台所用合成洗剤（粉末）を溶かして、つけ置き洗いする

● 台所用合成洗剤（粉末）使用量：洗剤容器の表示に従ってください。
● つけ置き時間：約１時間

よごれが取れにくいとき

1 ぬるま湯（約 40℃）にクエン酸を溶かして、つけ置き洗いする

● クエン酸使用量：1Lあたり約10g（小さじ２杯）
（濃度が高いと破損の原因になります）
● つけ置き時間：約１時間
（お湯の温度は徐々に下がりますが、お湯は加えないでください）

2 きれいな水ですすぎ洗いする

● 水を入れ換えて、においがなくなるまで２～３回繰り返します。
すすぎを十分にしないと、洗剤やクエン酸のにおいが発生したり、故障の原因になったりします。

お願い

●気化フィルターを強く引っ張ったり、絞ったりしないでください。
●気化フィルターを洗濯機で洗わないでください。気化フィルターが破損したり、洗濯機の故障の原因になります。
●クエン酸を使う場合は、換気扇に近いところで、換気をしながら行ってください。
●クエン酸が入手できない場合は、お買い上げの販売店でお買い求めください。
（部品名：ポット洗浄クエン酸/部品コード：32389024）
●クエン酸は、食品添加物のため食品衛生上無害ですが、幼児の手の届かないところに保管してください。

お手入れのしかた（つづき）

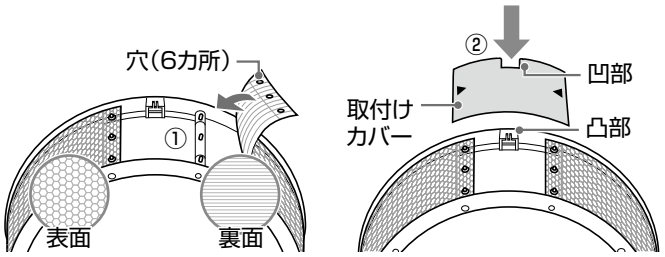
4 水分を拭き取り、ホルダーに気化フィルターを取り付ける

● CAF-KP50X のイラストで説明しています。

①気化フィルターの裏面を内側にして、ホルダーのツメ（CAF-KP50X では 6 カ所、CAF-KP40X では 4 カ所）に気化フィルターの穴（CAF-KP50X では 6 カ所、CAF-KP40X では 4 カ所）をはめ込む

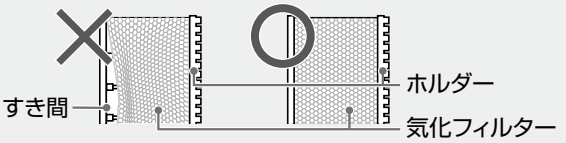
②取付けカバーを取り付ける

● 取付けカバーの凹部をホルダーの凸部に合わせてはめ込み、取付けカバーの中心を上から押してください。



お願い

● ホルダーと気化フィルターの間にすき間ができないように注意しながら、ホルダーのツメに気化フィルターの穴を確実にはめ込み、取付けカバーをしっかりと取り付けてください。水漏れや気化フィルターの損傷の原因になります。



5 トレイにセットし、本体に取り付ける

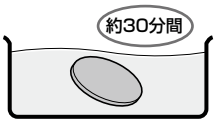
脱臭フィルター （吹出口からにおいがするときや、においが取れにくいと感じるとき）

1 大きめの容器に水、または 40℃以下のぬるま湯をため、台所用合成洗剤（中性）を入れかき混ぜる

● 洗剤容器の表示に従って水で薄めてください。

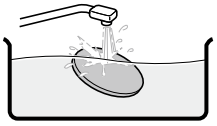
● 台所用合成洗剤（中性）以外は使用しないでください。

2 まるごと 30 分間つけ置き洗いする



3 きれいな水で十分にすすぎ、洗剤成分を洗い流す

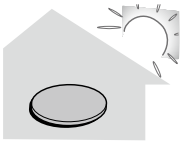
● すすぎが不十分な場合、におい成分が残ることがあります。



4 タオルで十分に水分を取り、風通しのよい場所で陰干しにする

● 十分に乾かしてから取り付けてください。

● 強くふったり、絞ったりしないでください。



5 脱臭フィルターを取り付ける（9 ページ）

お知らせ

● 洗ってもにおいが取れにくいと感じるときや破損したときは、交換をおすすめします。

● 脱臭フィルターを廃棄するときは、お住まいの地域のゴミ分別方法に従ってください。

脱臭フィルターの材質：活性炭、ポリウレタン

空気清浄フィルターセット・気化フィルターの交換

交換時期 （使いかたや使用場所によって異なります）

空気清浄フィルターセット

● 長期間使用すると清浄効果が低下します。定期的に交換してください。

● 次の場合は、交換してください。

・ 空気清浄フィルターセットのよごれ具合が、本体のフィルター交換ラベルの色と同じ程度になった（6 ページ）（フィルター交換ラベルの色は目安です。設置場所によってはラベルの色とよごれの色が異なる場合があります）

・ 空気清浄フィルターセットからにおいがする

・ お手入れしてもよごれやにおいが取れない

日本電機工業会規格（JEM1467）による交換の目安は、約５年に１回程度です。
※たとえば、１日タバコ５本分の量を吸った場合、約５年となります。

● 大量のタバコを吸った場合や芳香剤を使用している場合、空気清浄フィルターセットや本体ににおいが付くことがあります。本体の掃除と空気清浄フィルターセットの交換をしてください。

● 油煙、アルコール類を吸い込んだときは、空気清浄フィルターセットの有効期間が短くなります。

空気清浄フィルターセットは、洗って再使用できません。

気化フィルター

- 交換しないで使い続けると、加湿量が低下したり送風音が大きくなったりします。定期的に交換してください。
- 次の場合は、交換してください。
  - お手入れしても水あかや、においが取れない
  - お手入れしても運転時、タンクの水の減りが少ない
  - 傷みや形くずれがひどい

約10年（約120カ月）が目安です。（1日8時間運転の場合）
・地域の水質によって極端に変化します。

空気清浄フィルターセット・気化フィルターを廃棄する場合は、お住まいの地域のゴミ分別方法に従ってください。

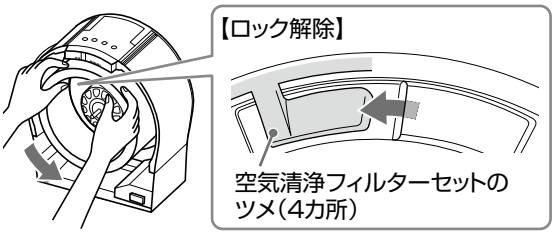
空気清浄フィルターセットの材質
高性能フィルター：ポリプロピレン、ポリエステル、ポリスチレン
抗花粉・ダニ・抗菌・防カビフィルター：ポリエステル
気化フィルターの材質：ポリエステル

交換方法 （電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください）

空気清浄フィルターセット

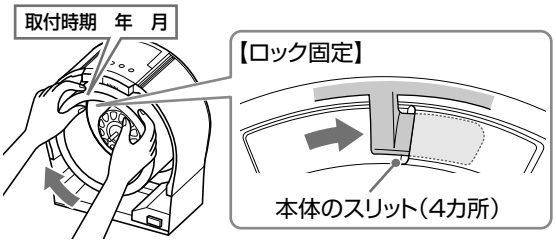
1 **パネル・タンク・フィルターフレーム・トレイ・ファンをはずす**（9、14ページ）

2 **空気清浄フィルターセットを左方向に回し、手前に引いて取り出す**



3 **新しい空気清浄フィルターセットを取り付け、右方向に回し、締め付ける**

- 取付時期を記入してください。



4 **ファン・フィルターフレーム・タンク・パネルを取り付ける**（9、14ページ）

気化フィルター

1 **気化フィルターを取り出し、交換する**（14～15ページ）

2 **トレイにセットし、本体に取り付ける**

お願い
- 本体が倒れないように注意してください。
- 交換用フィルターセットの説明書をお読みください。

交換用フィルター お買い上げの販売店でお買い求めください

対応機種	フィルター形名	別売部品名
CAF-KP50X	CAF-KP50XSF	東芝［加湿機能付］空気清浄機用フィルターセット
CAF-KP40X	CAF-KP40XSF	
CAF-KP50X	CAF-KP50XDF	東芝［加湿機能付］空気清浄機用脱臭フィルター
CAF-KP40X	CAF-P35DF	東芝空気清浄機用脱臭フィルター
CAF-KP50X	CAF-KP50XKF	東芝［加湿機能付］空気清浄機用気化フィルター
CAF-KP40X	CAF-KP40XKF	東芝［加湿機能付］空気清浄機用気化フィルター

保管のしかた

1 **お手入れの後、本体の水を拭き取り、日かげで乾かす**

2 **気化フィルターの水をよくきり、日かげで乾かす**

メモ 湿ったまま保管するとカビの原因になります。

3 **包装箱に入れるか、ポリ袋をかぶせ、湿気の少ない場所で保管する**

故障かな？と思ったときは

修理を依頼する前に、次の点をお調べください。

こんなとき	原　　因	参照ページ
蒸気（霧）が出ない･見えない	この製品は気化フィルターに風を当てて湿った空気を送り出す方式のため、蒸気や霧は見えません。	8
ジージーと音がする	気化フィルターを回転させるときの音で、異常ではありません。	—
ときどきピチャピチャと音がする	気化フィルターが回転し、水が落ちる音です。異常ではありません。	—
ときどきポコポコ、ポコンと音がする	タンクの水がトレイにたまるときの音です。異常ではありません。	—
ピコイオン運転中、ジーと音がする	ピコイオンユニットと高電圧発生装置から出る音で、異常はありません。	—
本体をふるとカラカラ音がする	抗菌ガラス※がケース内で動いたときの音で異常ではありません。	7

こんなとき	お調べいただくところ／処理のしかた	参照ページ
運転しない 風が出ない	● 電源プラグはコンセントにしっかりと差し込まれていますか。	11
	● フィルターフレームが奥まで確実に取り付けられているか、確認してください。	9
	● 加湿空清運転の場合、加湿給水ランプが点灯していませんか。 タンクに給水してください。	10,12
	● おやすみ運転をしていませんか。 おやすみ運転の場合、ファンの回転を抑えるため、風の出が少なくなります。	11,12
エアモニターが「赤」で点滅する	● パネルが確実に取り付けられていることを確認してください。	12
風量が少ない バサ、バサと異常な音がする	● 脱臭フィルターをポリ袋から取り出していますか。	9
	● 気化フィルターに水あかやゴミが付いていませんか。 気化フィルターのお手入れをしてください。	14,15
自動運転しない	● 電源プラグをコンセントに差し込んだとき、室内の空気がよごれていませんでしたか。	10
	● 自動運転を選んでいますか。	11
空気がよごれていないのにエアモニターが「赤」を表示している	● においセンサーは湯気（水蒸気）や油煙、スプレー、燃焼機器から出るガスなどの影響を受けることがあります。	8
煙やにおいが取れにくくなった 音が大きくなった	● 本体や空気清浄フィルターセット・脱臭フィルター・気化フィルターがよごれていませんか。 お手入れ・交換をしてください。	13～17
風がにおう	● 本体や空気清浄フィルターセット・脱臭フィルター・気化フィルターがよごれていませんか。部屋やタバコのにおいが空気清浄フィルターセット・脱臭フィルター・気化フィルターに付いてにおいが出ることがあります。お手入れ・交換をしてください。	13～17
エアモニターが「緑」から 変わらない	● 製品が空気のよごれを検知しにくい場所に設置されていませんか。 よごれの発生場所近くへ本体を移動してみてください。	5
	● においセンサー自体がふさがれていませんか。 においセンサー穴部のお手入れをしてください。	13
エアモニターが「緑」に ならない	● 部屋の窓やドアが開いていたり、気密性が低い部屋の場合、外部のよごれた空気が入ってくるため、「緑」になるのに時間がかかることがあります。	—
エアモニターが頻繁に切り 換わる	● においセンサーに反応して、エアモニターは切り換わります。 においセンサーが感知するものについてご確認ください。	8
加湿空清運転しているのに加湿 しない（風が弱い）	● 部屋の湿度が設定した加湿空清モードの湿度より高いため、「静音」運転をしています。 さらに加湿したい場合は「連続」運転を選択してください。	12
	● 気化フィルターがよごれていませんか。 お手入れ、交換をしてください。	14～17
タンクに水が残っているのに 加湿給水ランプが点灯する	● トレイが確実に本体に入っていますか。	14
	● 本体が傾いていませんか。 本体を水平な場所に置いてください。	3,5
	● トレイに直接水を入れたり、タンクやトレイに水を入れたまま持ち運んだりしていませんか。 タンクをはずしてトレイの中の水を捨て、再度タンクをセットしてください。	10,14
湿度が上がらない	● 部屋が広すぎませんか。 加湿適用床面積の範囲でお使いください。	19
	● 部屋の窓やドアが開いていませんか。 部屋の窓やドアを閉めてください。	—
湿度モニターランプの表示が 部屋の湿度計の表示と違う	● 同じ部屋でも空気の流れや、温度差などによって湿度が異なることがあります。湿度モニターランプは目安としてお使いください。	8
タンクの表面が結露する	● コップに冷たい水を入れると表面が結露するのと同じ現象です。結露した場合は布などで拭き取ってください。	10
気化フィルターが トレイにセットしにくい	● 気化フィルターの取り付け方向が間違っていませんか。 気化フィルターの歯車を、トレイの歯車に合わせてセットしてください。	14
本体にトレイを入れるときや 引き出すときに水がこぼれる	● トレイに気化フィルターが取り付けられていますか。 トレイに気化フィルターを取り付けてください。	14

以上に従って調べていただいても原因がわからないときや、その他の異常や故障があるときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

※試験機関…… 一般財団法人　新潟県環境衛生研究所
試験方法…… 浸漬法により混釈平板培養法で菌数を計測
抗菌の方法…… 水溶性ガラスに銀を含有

抗菌を行っている対象部分の名称… 抗菌ガラス
試験結果…… 99.9%の抗菌効果を確認
（試験番号）（第200903677-001-MBA号）

仕 様

形名	CAF-KP50X						CAF-KP40X					
電源	交流 100V　50/60Hz 共用											
運転モード	空清運転			加湿空清運転			空清運転			加湿空清運転		
消費電力（W）	強	中	静音	強	中	静音	強	中	静音	強	中	静音
	42	5.5	3.5	44	7.5	5.5	33	9.5	3.5	35	11.5	5.5
風量（㎥／分）	5.1	1.6	0.6	5.1	1.6	0.6	4	2.1	0.6	4	2.1	0.6
空清適用床面積（目安）※1	～23畳（～38m²）						～18畳（～30m²）					
8畳を清浄する時間（目安）	12分（「強」運転時）						15分（「強」運転時）					
加湿適用床面積（目安）※1	木造和室～9畳(～15m²)　プレハブ洋室～15畳(～25m²)						木造和室～7畳(～11m²)　プレハブ洋室～11畳(～18m²)					
加湿量 ※2	約550ml/h						約400ml/h					
タンク容量	約2.6L											
連続加湿時間（目安）※2	約4時間43分						約6時間30分					
外形寸法	高さ 約455mm×幅 約430mm×奥行き 約243mm						高さ 約455mm×幅 約430mm×奥行き 約190mm					
質量	約8.4kg						約7.5kg					
電源コードの長さ	約1.8m											
付属品	空気清浄フィルターセット(本体装着)…1組　気化フィルター(本体装着)…1枚　脱臭フィルター…1枚											

※1　適用床面積は風量「強」で運転したときの面積です。空清運転時は、「日本電機工業会規格（JEM1467）」に基づくものです。加湿空清運転時は、「日本電機工業会規格（JEM1426）」に基づき、木造和室の場合を最小適用床面積とし、プレハブ住宅洋室の場合を最大適用床面積としたものです。（壁・床の材質、部屋の構造、使用暖房器具などによって適用床面積は異なります）

※2　加湿空清モード「連続」・室温 20℃・湿度 30%・タンク満水の場合です。

●運転停止状態の消費電力は CAF-KP50X で約 2.0W、CAF-KP40X で約 1.7W です。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

保証とアフターサービス　必ずお読みください

保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から1年間です。**
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の保有期間

- 空気清浄機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

18ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、切スイッチを押して運転を停止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ	お買い上げ日	年　月　日
	お買い上げ店名	電話（　　）

愛情点検

長年ご使用の空気清浄機の点検を！

定期的に「安全上のご注意」「お願い」を確認してご使用ください。
誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ホコリなどの影響によって部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。

こんな症状はありませんか。
電源プラグやコンセントにたまっているホコリは取り除いてください。

- 水漏れする。
- スイッチを入れても、運転しなかったり、途中で止まったりする。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 異常な音や振動がする。
- 本体が異常に熱かったり、こげくさかったりする。

ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

（つづく）

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-76**

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **022-774-5402（通話料：有料）**

FAX **022-224-6801（通信料：有料）**

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝 [加湿機能付] 空気清浄機保証書

持込修理

形名	CAF-KP50X / CAF-KP40X			
★お客様	お名前	ふりがな　様		
	ご住所	〒□□□-□□□□		
	電話	市外	市内	番号　呼
保証期間	本体	1年	★お買い上げ日　年　月　日から	
★ご販売店	住所・店名　電話			

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

修理メモ　修理年月日	修理内容	担当
年　月　日		
年　月　日		

東芝ホームアプライアンス株式会社 ビューティー＆ライフクオリティー事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）　電話（03）3257-5759

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   （ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障、損傷。
   （ト）フィルター交換。
   （チ）据付、設置などによる故障、損傷。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝生活家電ご相談センターへご相談ください。

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社
ビューティー＆ライフクオリティー事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）